

自己評価結果(2018年度)

(2019年4月実施)

評価について
5:適切
4:おおむね適切
3:普通
2:やや不適切
1:改善が必要

1. 教育理念・目的・育成人材像

	点検・評価項目	自己評価
1-1	理念・目的・育成人材像は定められているか	4
1-2	学校における職業教育の特色は定められているか	4
1-3	社会のニーズを踏まえた将来構想を抱いているか	4

- ・将来の美容業界を担う学生の育成を目的として、教職員全員で取り組んでいる
- ・業界トップで活躍している講師の授業は、学生に夢を見せることができる
- ・母体であるタカラベルモントのバックアップもあり、独立開業の夢を達成しやすい環境となっている
- ・日々の教育の中で、本校職業教育の特色は定着していると考え

2. 学校運営

2-1	目的に沿った運営組織を定めているか	4
2-2	目的を達成する為の事業計画を定めているか	4
2-3	運営組織や意思決定機能は有効に機能しているか	4
2-4	業務の効率化が図られているか	4

- ・教務、財務等の重要事項は評議員会や理事会にて意思決定、報告を徹底している
- ・短期、中期、長期の事業計画の策定と改正を実施している
- ・定期的に、全体会議を実施することで、組織運営や周知の徹底を図っている
- ・役割分担がしっかりできており、かつ指揮系統も統一されている

3. 教育活動

3-1	教育理念等に沿った教育課程の実施方針を定めているか	4
3-2	カリキュラムは体系的に編成されているか	4
3-3	業界のニーズを踏まえたカリキュラムや教育方法となっているか	4
3-4	成績評価、単位認定、卒業判定の基準は明確になっているか	5
3-5	資格、免許取得の指導体制はあるか	5
3-6	資格・要件を備えた教員を確保しているか	5
3-7	教員の資質向上への取り組みを行っているか	4
3-8	授業評価の実施、評価体制はあるか	3

- ・業界のニーズを踏まえ、確かな技術力とコミュニケーション能力がしっかりと身につく教育内容を取り入れている
- ・成績評価の基準は学則・校則等で明確に規定し、各学期毎に評価している。また、実技の評価に関しては必ず複数の教員が採点を行い、客観的に評価している
- ・美容師国家資格取得に向け、1年次より個別指導を徹底し、12年連続100%の合格率を継続している
- ・ネイル、エステ等の美容業に必要な資格取得を目指す場合にも、教員一丸となってバックアップをする態勢ができています

4. 教育成果

4-1	就職率の向上が図られているか	5
4-2	資格取得率の向上が図られているか	5
4-3	退学率の低減が図られているか	4
4-4	卒業生の社会的な評価を把握しているか	4

- ・就職希望者に対し、担任と就職担当者による個別指導や模擬面接指導、企業による説明会等により、就職指導を徹底し支援している
- ・退学率の低減に向け、決め細やかな対応をしている。退学を考えている学生に対する面談等は、担任の他、学校全体での連携体制を取りフォローしている
- ・卒業生の社会的評価については、一部しか把握していないので、今後の課題である

5. 学生支援

5-1	学生相談に関する体制は整備されているか	5
5-2	進路や就職に関する支援体制は整備されているか	4
5-3	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
5-4	学生の健康管理を担う体制は整備されているか	4
5-5	学生の生活環境への支援は行われているか	4
5-6	保護者と適切に連携しているか	4
5-7	卒業生への支援体制はあるか	4

- ・学生相談に関しては、担任が中心となり適切な対応を実施している。また、いつでも気軽に立ち寄ることができる教職員室作りに努めている
- ・学生支援機構や、国の教育ローンの活用、及び分割払いでの個別対応も実施している。特待生規定や、定期代サポート、教材のサポート等を実施している
- ・定期健康診断の実施や、インフルエンザの予防接種等、校医との連携を図っている
- ・学校生活で気になる学生に関しては、保護者と連絡を密にし対応している
- ・母体と連携し、開業支援等のフォロー体制が充実している

6. 教育環境

6-1	施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
6-2	校外研修、インターンシップの教育体制を整備しているか	4
6-3	防災に対する体制は整備されているか	4

- ・母体の特性を活かし、最新機器に触れることができている
- ・サロン実習、コンテスト観戦、研修旅行、芸術鑑賞会等、必要に応じて実施している
- ・防災訓練を定期的に実施している

7. 学生の募集と受け入れ

7-1	学生の募集活動は適正に行われているか	4
7-2	学生の募集活動において、教育成果は適切に伝えられているか	4
7-3	納付金は妥当なものとなっているか	4

- ・高等学校で実施される進路ガイダンスや説明会に参加し、本校のカリキュラム内容や教育方針の情報提供を実施している。さらには中学校での職業ガイダンス等にも参加することで、早期職業理解を促している
- ・年間30回以上のオープンキャンパスを開催し、授業見学、施設見学、実習等を体験してもらい、また、在校生と触れ合う機会を設けることで、実際の本校特色、授業内容を良く理解してもらっている
- ・納付金に関しては、おおむね妥当な金額となっており、在学中に必要な教材費等全て公表している

8. 財務

8-1	予算・収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	4
8-2	財務について、会計監査が適正に行われているか	5
8-3	財務情報公開の体制整備はできているか	5

・予算・収支計画、監査、財務状況公開等は、概ね妥当と判断している

9. 法令等の遵守

9-1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営が行われているか	5
9-2	個人情報保護に関する対策が行われているか	4
9-3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4

・関係法令、専修学校設置基準に基づき、適正な学校運営を行っている
 ・個人情報管理に関しては、常に高い意識を持って適正に管理されている

10. 社会貢献、地域貢献

10-1	学校の教育資源を活用した社会貢献を行っているか	4
10-2	教育活動を通し業界への貢献を行っているか	4
10-3	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3

・社会、地域貢献については、今後の課題とし、積極的に取り組んでいきたい
 ・人材不足の美容業界へ、即戦力としての美容師を輩出している

11. 国際交流

11-1	国際交流に取り組んでいるか	4
------	---------------	---

・香港美容学校との提携により、定期的に香港学生との授業交流に取り組んでいる